

16	近世やんばるの番所と宿道を探訪する（下）		
担当講師名	中村 誠司（名桜大学名誉教授） 大嶺 真人（名護市教育委員会文化課・名護市史編さん係）		
講座の趣旨	<p>2017年度は南やんばる（名護・読谷・恩納・本部・今帰仁）の間切番所（現代の役所）跡と旧道（宿道）を探訪した。2018年度は、引続き北やんばるの、羽地・大宜味・国頭・久志の間切番所・宿道を探訪する。離島（伊江・伊是名）は機会があれば…。</p> <p>近世の番所は、間切の中心点で、宿道がそれを繋いだ。その場を探訪し、近世やんばるの風景を想像してみる。近世は現代の土台である。やんばるでは、かなり実感的にその場を想像できる。想像を支援するため、はじめの90分「近世やんばるのカタチ」を学習する。</p>		
開催日時	平成30年10月13日（土）10:00～17:30		
受付期間	平成30年8月13日（月）～10月5日（金）		
受講対象者	一般市民（中学生以上） 25名	場所	北部生涯学習推進センター集合 （羽地、大宜味、国頭、久志）
講座内容	<p>10:00 集合：北部生涯学習センター ～11:30 レクチャー「近世やんばるのカタチ」 ※研修室</p> <p>11:30 名桜大学出発〈マイクロバス〉</p> <p>→久志間切番所跡（久志・瀬嵩） ※昼食</p> <p>→羽地間切番所跡（親川）</p> <p>→大宜味番所跡（田港・大宜味） ※旧村役場も</p> <p>→国頭間切番所跡（奥間・浜）</p> <p>17:30 名桜大学帰着</p>		
備考	小雨決行 弁当・飲み物持参		